

# 辻井タカ子後援会だより

2010年  
11月

第167号

辻井タカ子のホームページアドレス  
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会  
連絡先：堀本：604-5820  
：辻井：604-7914

日本共産党は参議院選挙の反省をし、その教訓を生かすと第2回中央委員会総会で決めました。会員さんや多くの方に共産党の目指しているものを知って頂きたいし、国民の利益のために働く共産党の自力を大きくするために是非お力をお貸しください。ご意見、ご要望をお寄せ下さい。



● 上野台に出来る大型ショッピング店の前の道路に、手押し信号機が来年度に設置予定で進んでいます。● 2日に設置される予定で、南ヶ丘地域に信号が11月

## 辻井タカ子議員の報告

### 視察で得たこと、議会改革に生かします

10月25日、26日、議会運営委員会からつくば市議会と所沢市議会の議会運営について視察に行きました。この6月議会に、議会改革特別委員会が設置された事もあり、「議会改革」を目的にした視察になりました。

ホームページで事前に調べて行きましたが、所沢市議会基本条例制定に直接関わった特別委員会の議員の方から、苦労話も交えてイキイキと説明があり理解が深まりました。

制定に向けての議論の経緯や議員自ら条例文を作ったこと、専門家へ条例文のチェックを委託し権威を持たせた事、全議員が報告会・意見交換の開催、市民との意見・提案を踏まえて、今年の3月に制定。条例には、議員が議会の審議の内容や過程などを説明する報告会の実施や一問一答方式、議員間の自由討議など定め、やっていく中で改善し、新たな制度を創り出していることなど参考になりました。

地方分権一括法が制定され、自治体は自己決定、自己責任の原則で運営できるようになったし、住民がまちづくりや行政に参加し協働するようになりました。

これからの議会は、市長等執行機関との健全な緊張関係を保ちながら、立法・監視機能を十分発揮し、地方自治の本旨である住民の福祉の向上の実現を目指す議会でなければ、市民の信頼は得られません。

それにしても、東海市9月議会における総務消防委員会の決算認定審査は、日本共産党議員の委員がいないためか、午前中に委員会が終了するという事態になっています。議案の質疑もほとんどしない、出来ないでは、議員としての役割が果たせるのでしょうか。市長等に「モノ」が言えない議員では困ります。

私は、議会特別委員会でもしっかり発言し、議会基本条例の制定など議会の活性化に引き続き取り組みたいと思っています。

議会改革特別委員会の傍聴に是非おいで下さい。みなさんが傍聴することで議会が活性化します。

## ＝みんなで考えよう「市民病院問題」の学習会＝

お知らせ

- ・日時：11月14日（日）・午後1時半～
- ・場所：東海市文化センター第3講義室
- ・講師：日本福祉大学教授 牧野忠康先生

共産党がおこなったアンケートでは、『存続』を願う声が多数でした。

牧野忠康先生は「自治体病院の統廃合問題を考える」など、健康と地域づくりの保健福祉の専門家です。



## 市政報告会の報告



20名弱の参加がありました。辻井タカ子議員から議会の報告があり、その後参加者から多くの意見・要望がありました。「家の前で暴走族が走り回って困る」「安全なはずの横断歩道を歩くのが実はとても危険な道」「信号を付けてほしい」「病院が遠くなるのは困る」「雨が降ると家の前の排水が悪く水が流れなくて困っている」。

## 自治体キャラバンの報告



新婦人より＝市は子育てを応援すると都市宣言で明記しているけど、中学卒業までの通院の医療費の無料化を是非実現させてほしい。他市町もドンドン無料化になっている→市はこれ以上の助成は考えてないが検討するとの回答が得られました。

不妊治療を受けている方より＝助成金は大変助かるが、実際の治療費は体外受精で100万円と高額。一サラリーマンは100万円を出すことはとても大変で、最後は経済的な理由であきらめざるを得なくなる→市は努力したいとの回答でした。

- 9条を守る会より「ビデオ鑑賞会」“学校”  
11月21日（日）午後1時半より  
東海市文化センター視聴覚室 入場無料
- 富木島後援会の望年会の計画  
12月23日（木・祝）  
場所未定（来月号で詳しく）

お知らせ